



平成22年10月29日

各 位

タツタ電線株式会社  
(代表者名) 取締役社長 木村 政信  
(コード番号5809 東証・大証第1部)  
(問合せ先) 常務取締役 総務部 経理・財務担当部長 松本 一郎  
TEL (06) 6721-3011 (代表)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

1、特別損失の発生見込みについて

平成23年3月期第4四半期において、新たに計画している退職給付制度改訂に伴い、特別損失約700百万円の発生を見込んでおります。

2、平成23年3月期 通期累計期間(平成22年4月1日～平成23年3月31日) 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想(A) (平成22年4月30日発表)	41,000	1,000	1,050	400	6円26銭
今回発表予想(B)	39,500	1,450	1,500	300	4円70銭
増減額(B-A)	△1,500	450	450	△100	—
増減率(%)	△3.7	45.0%	42.9%	△25.0%	—
(ご参考) 前期実績	35,442	812	878	407	6円26銭

修正の理由

電子材料の需要は堅調ですが、電線需要については、第2四半期に入り一部で持ち直しの傾向がみられるものの、特に建設・電販分野は当初の予想に比べ回復は遅れており、このため、売上高は、当初の予想に対し下回る見込みであります。営業利益、経常利益については、付加価値の高い導電機能性材料関連製品の需要拡大により当初予想値を上回る見込みであります。また、当期純利益は、上記1、の特別損失の発生が見込まれることにより、当初予想値を下回る見込みであります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上